

あすなろ卵鶏の母方種鶏 「卵黄重選抜系統」の改良

畜産研究所

青森県の特産鶏である「あすなろ卵鶏」は、**翡翠色の卵殻色と大きな卵黄を持つ卵**を生産する採卵鶏です。

あすなろ卵鶏の母方種鶏である「卵黄重選抜系統(白色レグホン種)」の産卵能力を改善するため、**新たな系統を造成**して、その能力調査を行いました。

新系統交配の背景

現系統の課題

あすなろ卵鶏の母方種鶏
「卵黄重選抜系統」(青森WL)

卵黄重増加に伴う卵形変化

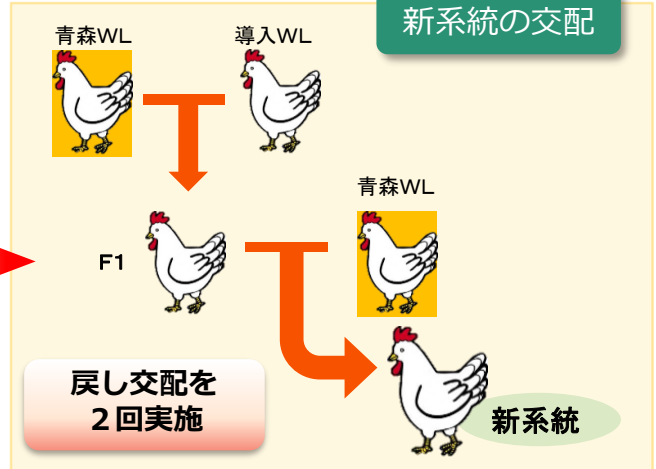
産卵率の低下

丸すぎる異常卵 理想形

卵黄重の増加に伴い、球形状の卵の発生が増加する。



新系統の交配



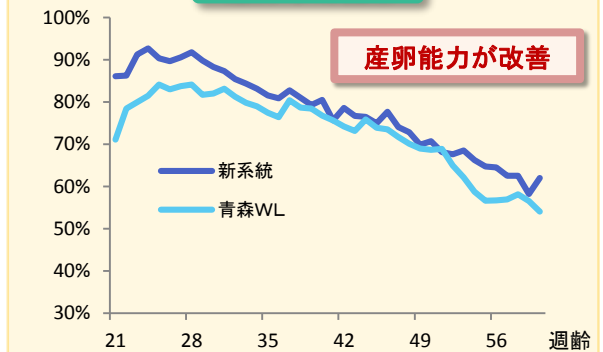
新系統の能力調査(青森WLとの比較)

産卵成績

	新系統	青森WL
初産日齢	136.4	138.0
ピーク産卵率	92.7%	84.1%
ピーク産卵週齢	24	25
産卵率(正常卵のみ)	83.4%	79.0%
正常卵率	97.4%	97.2%
破卵率	0.3%	0.5%
軟卵率	2.3%	2.3%

産卵率が改善、初産日齢も早まった

産卵率の推移



産卵能力が改善

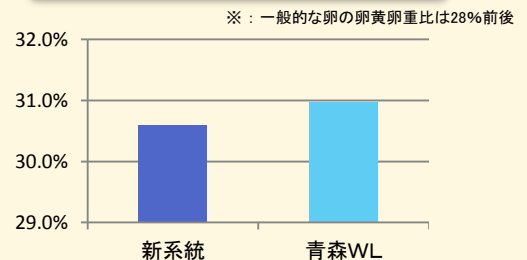
卵径係数(低いほど理想的な卵形※1)

項目	新系統	青森WL
卵径縦(mm)	57.7	57.1
卵径横(mm)	45.0	44.9
卵径係数※2	78.1	79.4

卵の形が改善

※1: 理想的な卵形の卵径係数は75とされる
※2: 平均値を記載

卵黄卵重比(卵黄の割合※)



※: 一般的な卵の卵黄卵重比は28%前後

新系統が若干劣る

今後、更なる改良が必要

期待される効果

- ◆ あすなろ卵鶏の「産卵能力」改善 → 生産性が向上
- ◆ あすなろ卵鶏の「卵径係数」改善 → 規格外の廃棄卵の減少、商品化率の向上

お問い合わせ

畜産研究所 中小家畜・シャモロック部 (TEL 0175-64-2790)